

新潟県立月ヶ岡特別支援学校 高等部へようこそ！

～普通学級・重複障害学級編～

学校教育目標

自分らしくかがやこう



高等部学部目標

社会の中で生きていこう

当校は、主に知的発達の障害のある児童生徒が学んでいる学校です。小学部、中学部、高等部の3学部があり、合わせて約220人の児童生徒が共に学んでいます。

高等部は、当校中学部や近隣の中学校特別支援学級から進学して来た75人の生徒が在籍しています。進路実現に向け1年生から生徒の課題別による学級編成を行い、コース別学習を展開しています。その他にも、職場見学(体験)や現場実習、スポーツフェスティバル、アート&ワークフェスティバル等の学習活動や学校行事を通して、自立と社会参加に必要な力を身につけることができるように学校生活を送っています。また、約半数の生徒は併設されている寄宿舎を利用し、集団生活を送りながら日常生活に必要な知識や技能の習得を目指しています。

高等部 普通学級 週時程

曜日 時間		月	火	水	木	金
1	8:50 9:10	日常生活学習（登校・更衣）				
	9:10 9:25	学級活動（SHR） 学級				
2	9:30 10:00	保健体育（ファイトタイム） 個人選択による集団				
3	10:10 11:00	C家庭生活 学級	職業生活 コース	C職業生活 コース	職業生活 コース	地域生活 学級
4	11:10 11:50	D職業生活 コース		D家庭生活 学級		コース
12:00 13:05		日常生活学習（給食・休憩）				
5	13:10 13:35	国語 学級	数 学 学級	国語 学級	数 学 学級	学年 学級活動 （LHR）
6	13:40 14:30	職業生活 【教養】 学級	C 音 楽 D 保体／美術 コース	C 美 術 D 美術／保体 コース	C 保健体育 D 音 楽 コース	
14:40 14:55		清掃・日常生活学習（更衣，下校準備）				
15:00 15:10		学級活動（SHR） 学級				

※「総合的な探究の時間」は、「職業生活」「家庭生活」「地域生活」を中心とした学習経験を定期的に総合する時間であり、社会人生活体験期間として校内実習・職場実習を包括しながら5～7月（Ⅰ期）、9～10月（Ⅱ期）、2～3月（Ⅲ期）に実施する。なお各時期は、時間割を特別編成する。

※「特別活動（生徒会活動）」は、適宜実施する。

※「自立活動」及び「特別の教科 道徳」については、教育活動全般において指導する。

※時間割表の記号は、下記のような学習形態を示す。

学級	＊ 学級単位での学習
コース	＊ コース縦割りでの学習 （総合的な探究の時間含む）



高等部 で大切にしていること

★卒業後、一人一人が『社会の中で』『自分らしくかがやく』ために

一人一人に必要な支援を！

一人一人の生徒に対して生徒や保護者と共に「個別の指導計画」を作成し、目標や課題を明確にして日々の支援・指導を行い、希望する進路の実現を目指しています。

個々の生徒のニーズに合わせたコース別学習を展開！

卒業後の生活を見据え、1年生から生徒の課題別による学級編成を行い、よりきめ細やかな支援・指導を行うコース別学習を展開しています。

実生活に生きる活動を！

家庭や地域、職場に必要な力を身に付けるために、体験活動や交流学习、職場実習を積み重ね、社会の中で生きる力につなげています。

高等部 を卒業すると

★社会人としての生活がスタートします

高等部卒業後の主な進路先は、**企業と障害福祉サービス事業所**に分かれます。

○進路先となる企業の業種も多様になってきています。これまではスーパーや製造業が主でしたが、介護関係も増えています。また、卒業後も引き続き就労に向けた学習をする「テクノスクール総合実務科」へ進学する生徒もいます。

○障害福祉サービス事業所は、就労移行支援、自立訓練、生活介護、就労継続支援A型、就労継続支援B型などの事業内容があり、その中から個々に適した進路先を選んでいきます。

○進路決定に関しては、生徒、保護者と適宜話し合いの機会を設け、職場実習を重ねながら一人一人に適した進路先を考えていきます。

教育相談、見学・体験を行っています。

お子様の生活や進路のことなど、まずはお気軽にご相談ください。

連絡先 新潟県三条市月岡4935
Tel 0256-33-5807
担当 高等部教頭

